

# 一般会計予算総額150億

## 一般会計 歳出（性質別）

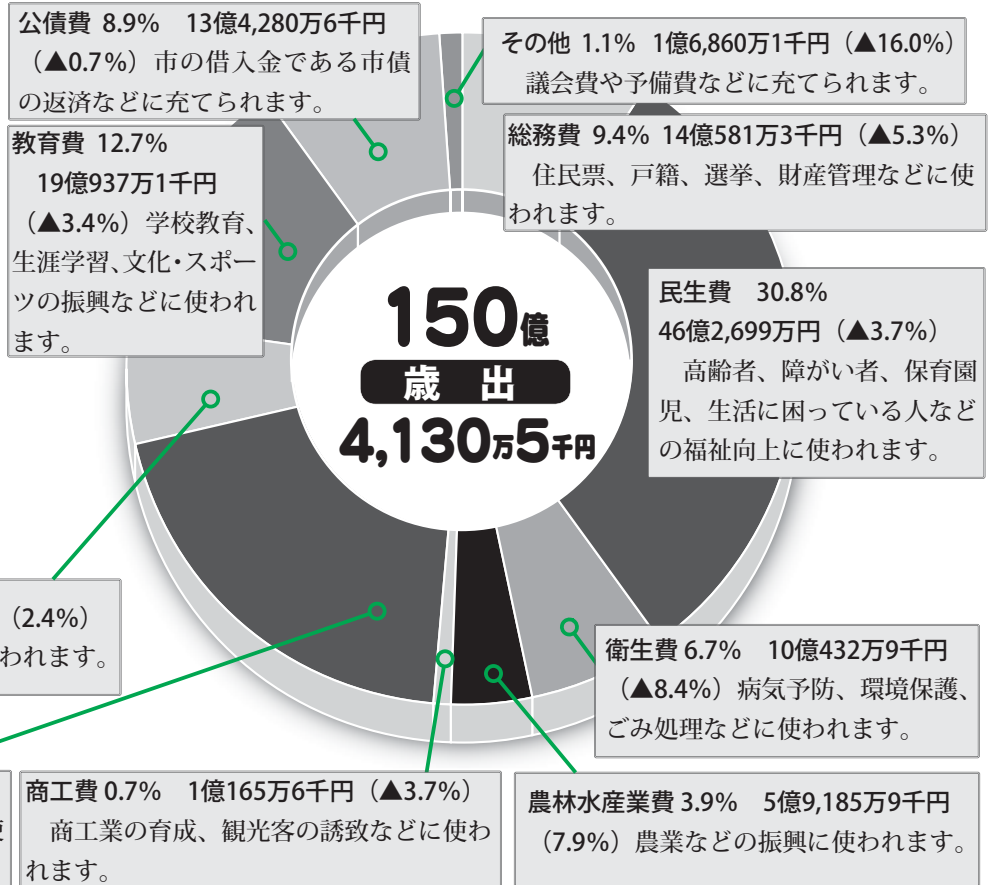
名称	金額	対前年度増減率
人件費	30億5,662万円	▲1.6%
物件費	23億4,764万6千円	1.0%
維持補修費	3,831万円	▲43.7%
扶助費	22億3,172万2千円	▲6.4%
補助費等	23億1,762万2千円	▲6.0%
普通建設事業費	16億3,305万1千円	▲44.1%
災害復旧事業費	1千円	0.0%
公債費	13億4,280万6千円	▲0.7%
積立金	171万円	13.5%
投資及び出資金	1,856万5千円	▲7.1%
貸付金	2,831万2千円	0.4%
繰出金	20億1,494万円	4.4%
予備費	1,000万円	0.0%
合計	150億4,130万5千円	▲9.4%

**歳出** 歳出については、すべての事務事業に聖域を設けず、ゼロベースの視点に立って、十分な精査、検証を行った結果、ほとんどの項目において減となりました。

人件費は、対前年度比1・6割減の30億5662万円。扶助費は、対前年度比6・4割減となる22億3172万2千円。普通建設事業費は、対前年度比44・1割減となる16億3305万1千円を計上しました。

対前年度比31・5割減となる18億996万5千円、市債は、対前年度比42・6%減となる13億7920万円を計上しました。

## 一般会計 歳出（目的別）



2111 (内線1232)

**問** 伊奈庁舎財政課 ☎58

▼繰出金：一般会計、特別会計、基金との間で、相互に資金運用をするためのお金です。

▼貸付金：地域住民の福祉増進や地域の振興を図るため、市が直接あるいは間接的に現金の貸し付けを行うためのお金です。

▼公債費：市の借入金の返済に充てるお金です。

▼普通建設事業費：道路や公共施設の新増設に必要とされるお金です。

▼補助費等：市から他の団体などに行政上の目的から支払うお金です。

▼人件費：議会議員の報酬や職員給与などです。

▼物件費：賃金、需用費、委託料など消費的性質のお金です。

▼扶助費：社会保障制度の一環として、高齢者、児童、障がいをお持ちの方などに対して支援を行うお金です。

▼市債：地方公共団体（市）が行う事業で、特に大きな事業を実施する場合などに、必要な財源を調達するために借入れるお金です。

▼歳出（性質別）